



デザイン人類学者および心理学者としてAnna Kirahは、人々の明確なニーズと明確でないニーズを理解し、この理解を意味のある、関連性のある、有用で望ましい製品、サービス、および組織の変化の作成に結び付けるために使用される最先端の定性的調査方法の専門家です。彼女は、テクノロジーではなく意味に焦点を当てることで、デジタルトランスフォーメーションを含む、発生するトランスフォーメーションに対して業界がより適切に対応できるようになると考えています。テクノロジーはソリューションではなく、人々が日常生活で抱える課題を解決するために必要なニーズを実現するものです。彼女はテクノロジーと人間のバランスを見つけることを提唱しており、システムの設計と変革に焦点を当てることでこれを実現しています。

Topics

- Digital
- Future
- Strategy
- Women

ボーイングとマイクロソフトで働いたAnna Kirahの経験は、混乱の時代におけるテクノロジー、デジタルトランスフォーメーション、戦略、変更管理に関連するトレンドでの彼女の仕事が世界的に認められています。彼女は、ズームインとズームアウトを行い、変化し続ける世界で組織が直面している課題に視点を置くという不思議な能力を持っています。

彼女はボーイングに雇われた90年代にデザイン人類学者としてのキャリアを開始し、ボーイングの787「ドリームライナー」のコンセプト前の研究の定量的および定性的研究の両方を担当しました。ここで、彼女は長距離飛行に搭乗しているパイロット、乗客、乗組員を使って自分の方法を試すことができました。典型的な日は、長距離飛行に乗り込み、彼女の情報提供者を観察して話すことでした。彼女は空港と空中の両方での乗客体験の専門家になりました。彼女は、移行時間は、現在のサービス設計のギャップを見つけるために焦点を当てるのに特に興味深い領域であると述べました。

キラは1999年にマイクロソフトにヘッドハントされ、当時70,000人以上の従業員を抱えていた会社で最初の人類学者でした。彼女は、Windows、MSN、Windows Live、モバイルサービス、組み込みソフトウェアソリューション、およびデジタルメディアのチーフデザイン人類学者でした。彼女は、REAL PEOPLE、REAL DATAの開発と実装を担当しました。これは、テクノロジーの設計と開発の最前線にユーザーの関与をもたらした民族誌的手法に基づいて構築されたグローバルなイニシアチブです。Real People Real Dataは、キラが強調して人を呼ぶエンドユーザーと一緒にサービスや製品が実際に作成された最初の人中心の設計作業でした。この時以来、サービスデザイン、デザイン思考、デザイン人類学は、変化のためのデザインにおける有用な方法とツールとして爆発的に発展しました。

マイクロソフトではAnna Kirahが世界中のライフステージを研究しました。南アフリカとブラジルのゲッターから、韓国、ドバイ、日本、ヨーロッパで最も発展した家までです。彼女の仕事は非常に望まれるようになり、マイクロソフトはロレアル、フォードモーター、プロクターアンドギャンプルを含む多くのグローバル企業のアドバイザーとして彼女を貸し出しました。

2004年、彼女は、世界中の人々が関与する複雑なシステムでWindows XPとMSN後のWindows Liveの両方の開発に貢献し、Microsoftの子会社と協力し、その

他の主要な利害関係者。さらに、2010年に、彼女はユーザーエクスペリエンスのワールドワイドコミュニティの対象分野の専門家に選ばれました。

キラは、さまざまな国の公的部門と民間部門の両方でグローバルなイニシアチブを主導してきたため、多くの人よりも多くのキャリアを持っていました。彼女は、ビジネスウィークで書かれたトップリーダーのための革新的な革新学校を設計し、主導してきました。世界中の政府とCEO

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988